

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

＜項目＞

第7章 保健・医療・福祉をつなぐしくみづくりの推進

第4節 リハビリテーション

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施	
→	神奈川県リハビリテーション支援センターに委託し、ホームページによる地域リハビリテーションに関する情報の提供、支援センタースタッフによる専門相談、かながわ地域リハビリテーション・ケアフォーラムや地域リハビリテーション推進研修、地域リハビリテーション推進モデル事業を実施した（H25～H28）。
→	神奈川県リハビリテーション支援センターが、平成21～22年の綾瀬市、平成23～24年の秦野市、平成25～26年の足柄上郡1市5町で行った一連のモデル事業の総括として6年間の事業報告書を作成した（H26）。
(2) 関係機関の連携	
→	神奈川県リハビリテーション協議会を開催し、地域リハビリテーションの現状及び課題、県及び関係団体の取組み、神奈川県地域リハビリテーション連携指針の改定等について議論した（H25～H28）。
(3) 予防的リハビリテーションの推進	
→	介護予防従事者研修、リハビリテーション専門職等介護予防指導研修を実施し、介護予防に従事するリハビリテーション専門職の質の向上を図った。
→	市町村や介護保険事業所により、介護予防事業や要支援者に対する通所、訪問リハビリテーションが実施された。

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県				出典等
				H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) リハビリテーション人材の養成及び専門相談の実施

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	神奈川県リハビリテーション支援センターにより、地域リハビリテーションに関する情報の提供、専門相談、人材育成のための研修などが実施され、地域リハビリテーション体制の充実が図られた。
評価理由	地域リハビリテーションに係る人材養成や専門相談等の取組みを着実に推進しており、課題解決に向けて順調に進捗している。
今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性)	これまで実施してきたリハビリテーション人材養成、専門相談等について、成果や課題を整理し、神奈川県地域リハビリテーション連携指針を踏まえた取組みを実施していく。
次期計画に向けた取組の方向性	今後の地域リハビリに係る需要の増大に対応するため、関係団体との連携のもとで、人材の養成、確保を図るとともに、研修や情報提供等の取組みを通じ、引き続き資質の向上を目指していく。

(2) 関係機関の連携

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	神奈川県リハビリテーション協議会において、地域リハビリテーションの現状及び課題、県及び関係団体の取組み等の情報を多職種の関係団体の委員間で情報共有することができた。また神奈川県地域リハビリテーション連携指針の改定について議論を進めることができた。
評価理由	神奈川県リハビリテーション協議会において、関係機関における情報共有が図られており、連携指針の改定の議論の中で、地域リハビリテーションでの関係機関に期待される役割及び関係機関間での連携について、具体的にイメージを共有することができた。
今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性)	引き続き神奈川県リハビリテーション協議会を開催し、関係機関の情報共有を進めるとともに、神奈川県地域リハビリテーション連携指針における取組みの進捗状況を把握し、今後の方向性を検討していく。
次期計画に向けた取組の方向性	引き続き、地域リハビリテーションにおける関係機関の連携状況等について、神奈川県リハビリテーション協議会で議論し、地域リハビリテーションの連携体制の充実を図る。

(3) 予防的リハビリテーションの推進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	市町村の介護予防事業支援のために、介護予防従事者研修やリハビリテーション専門職等介護予防指導研修を実施し、活用できる人材を拡大した。 また、市町村における介護予防事業の取組みを支援するとともに、事業所による要支援者に対する通所、訪問リハビリテーションも着実に実施された。
評価理由	地域における予防的リハビリテーションの取組みは定着しつつあり、比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性)	市町村における介護予防事業へのリハビリテーション専門職等の定期的な関与の普及を図る。
次期計画に向けた取組の方向性	「かながわ高齢者保健福祉計画」の改定に合わせて検討予定。

4 総合評価

評価	評価理由
B	リハビリテーションを取り巻く新たな環境の変化を踏まえた、リハビリテーション関係機関の連携体制が整備されつつあり、リハビリテーション人材養成や専門相談、予防的リハビリテーションの推進について、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--